



地域包括ケア病棟 36床を開設

市立病院では、1月1日から「地域包括ケア病棟」(南館3階病棟)を開設し病棟機能を充実しました。急性期医療を担う一般病棟は、本館4階と南館4階の2病棟になりました。

「地域包括ケア病棟」とは？

主に一般病棟で急性期治療を行い、症状が安定した患者さんで「在宅での療養はまだ不安。もう少し入院治療したい」という場合に、患者さんへ在宅復

帰に向けた治療やリハビリを行う病棟です。専従の理学療法士と専任の医療ソーシャルワーカーを配置し、患者さんの自宅への退院を支援します。

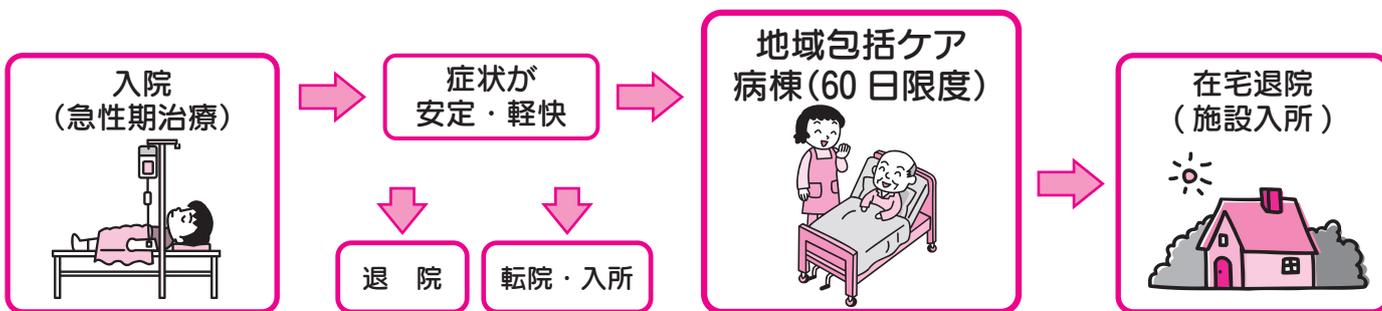
「地域包括ケア病棟」へはどんな場合に入院となるの？

一般病棟に入院中で症状が安定した患者さんの転棟のほか、自宅などで療養中の方が症状により地域包括ケア病棟に直接入院することもできます。

「地域包括ケア病棟」の入院費は？

「地域包括ケア病棟入院料1」(入院1日あたり約2,910点)により計算します。リハビリテーション・投薬・注射・処置・検査・画像診断などのほとんどの費用は、この点数に含まれます。

問市立病院地域医療連携室 ☎23-0611



先月11日に開催した成人式の会場で、秩父市の新しいイメージキャラクター「ポテくまくん」を公式発表しました。

秩父市の新しいイメージキャラクタークター、いわゆるゆるキャラを作ろうと、そのデザインを昨年の夏に募集しました。その結果、北は北海道から南は沖縄県まで、5歳のちびっ子から85歳の男性まで、プロのイラストレーターを含む多くの方々から、671点にもわたる作品が届きました。応募していたいただいた皆さん、誠にありがとうございました。

「ポテくまくん」をよろしく！
市長 久喜 邦康



「和を以て 貴しと為す」

お気軽にお越しください！
ふらっと市長室

- 2月18日(水)
9:00~10:00 大滝総合支所
11:00~11:30 伝承館1階
- 3月20日(金)
9:00~10:00 荒川総合支所
11:00~11:30 伝承館1階

※日程は変更される場合がありますのでご注意ください。
問秘書広報課 ☎22-2505

応募作品は、私はもちろんのこと、秩父市観光大使の皆さんや市内にお住まいの漫画家の先生をはじめ市内各種団体の代表の方々などにメンバーになっていただいた「秩父市キャラクター選定委員会」が一次選考したのち、市内の全小・中学生に投票してもらい、この度、新しいイメージキャラクターが決定しました。

「ポテくまくん」は、秩父のB級グルメ「みそポテト」をモチーフにしたクマの男の子の妖精です。「ポテくまくん」のデザインは使用申請をしていただく必要がありますが、多くの方々に使っていただき、観光振興、商工業振興の一助になればと考えています。

先輩のゆるキャラたちに負けない頑張りを期待していますが、皆さんの応援が元気の源になります。どうぞ可愛がっていただきますよう、よろしくお願ひします。

春のイベントには「ポテくまくん」の着ぐるみも登場します。楽しみにしててください。